

令和4年5月26日

司会:副校長

記録:小学部教頭

令和4年度第1回岡山県立東備支援学校コミュニティースクール運営委員会議事録

(1) 校長挨拶

会が始まる前から温かい雰囲気を感じる。わくわくすることを考える会にしたい。

(2) 学校運営協議会の概要等説明

ア概要説明

CSスタート。地域の子を地域で育てる。CSでビジョンを共有する。子どもの夢に向かい地域応援団となぐ。「夢育」を進める。これからは、地域に貢献する。WINWIN の関係を目指す。(副校長)

イ取組の説明

協働活動班の主な取組の紹介(別紙:要項1ページ参照)(主幹教諭)

(3) 委員紹介(自己紹介)

出席者①~⑭まで自己紹介を行う。(⑤石原様は欠席)

本校職員については副校長より紹介。

(4) 学校運営協議会会長・副会長の承認(地域学校協働本部の会長、副会長を兼ねる)

ア提案及び承認

副校長が提案し、委員からの多数の拍手をもって承認を得た。(会長は藤林様、副会長は本校校長)

イ会長あいさつ

PTA 会長を7年間務めている間、卒業後に不安がいつもあった。そんな時、木本校長の「子どもは、今地域にいらしている」という言葉によって地域に目を向ける機会となった。地域に理解が広がり、居場所が増え、一緒に学び共生することの実現に近づけていきたい。

(5) 学校経営に係る基本方針及び重点課題について

ア説明

令和4年度学校経営計画についての説明(校長)(別紙:学校要覧1ページ参照)

学校要覧のグリーンの表紙には、芽が伸びるようにという願いを込めている。虎の置物の写真には、虎のように勢いをもってという思いも込めている。児童生徒127名、職員97名、38年目を迎えた本校。個別最適化を考えながら熱い思いで臨む。地域の中で、地域とともに、地域のために歩み、つながりを広げ強くする1年になる。

・キャリア発達・・・小中高12年間を見通して。働く、働きたいという思いをもたせる。

・教職員の専門性・・・特支の免許を持つ教員。指導力向上。授業づくり。

・地域貢献を大切にする。

安全・環境整備・・・改善は県と事務で進めていく。

働き方改革・・・いかに子を中心に据えて元気に働くか。

イ承認

委員全員からの多数の拍手をもって承認を得た。

(6) 各部の経営目標説明及び学部紹介(別紙:学校要覧 1 ページ参照)

※映像を基に各説明を行う。(各部教頭)

ア小学部

・3つ重点目標紹介。朝の会や朝運動,課題学習,各教科,グループ学習,給食,遊びなどについての説明。

イ中学部

・小学部の学びの広がりや高等部の学びの深まりをつなぐ役割。それぞれの作業班や生活単元学習,グループ学習,技能検定,職場体験などについての説明。

ウ高等部

・自力通学,チャレンジタイム,朝運動,委員会活動,作業学習,生徒会選挙,進路学習などについて説明。

(7) 本年度の学校評価について

12月と2月に経過報告をする予定。(主幹教諭)

※集合写真の撮影

(8) 校内見学(別紙:要項 2 ページ参照)

10:40 から各班に分かれて学校施設や授業の様子等を見学した。

(9) 令和4年度地域学校協働本部

ア地域協働本部の概要説明(映像)

・所属や協議場所の確認。(主幹教諭)

※確認後,各班に分かれて協議。

(10) 協議報告及び意見交換(別紙参照)

各班に分かれて熟議した。内容は別紙参照。

(11) 諸連絡(主幹教諭)

第2回運営委員会:令和4年12月8日(木)

第3回運営委員会:令和5年2月8日(水)

(12) 閉会のあいさつ(会長)

協議したことが,進展していくことを楽しみにしている。